春山小だより

【学校教育目標】「他者とつながり、未来に向けて主体的に学び続ける子の育成
【めざす児童像】「自分の考えをもつ子」「思いやりのある子」「心も体もきたえる子」
【研究テーマ　】「考えを深められる子の育成　～対話的活動を通して～」
福井市文京３丁目 13-1　　TEL：(0776) 22-8808
Mail：haruy-e@fukui-city.ed.jp

R８.10.2
第５号
文責：校長

校内体育大会

９月 30 日、校内体育大会を開催しました。８月の学校再開とともに、体育の時間には各学年の徒競走や、１・６年、２・５年、３・４年による合同ペア種目の練習に取り組んできました。さらに、昨年度も好評だった高学年の綱引きをはじめ、低学年の玉入れや低・高学年リレーなどについても、大休みや低・高学年合同体育の時間を活用しながら練習に取り組んできました。

しかし、今年は雨の日が多く、グラウンドで十分な練習時間を確保することが難しい状況が続きました。予行練習も実施できないまま大会当日を迎えることとなり、不安もありましたが、そこはさすが春山っ子です。

当日は、一人一人が開閉会式や競技に堂々とした態度で臨み、これまでの練習の成果、いやそれ以上の力を存分に発揮してくれました。全力で走ったり力いっぱい競技に挑戦したりする姿はもちろんのこと、友達や仲間に大きな声援を送り、一生懸命応援する姿も大変印象的でした。また、高学年児童は特設委員会の活動にも責任をもって取り組み、大会の運営を力強く支えてくれました。

今年の大会スローガンは「最高の景色をつかみとれ！燃えろ！春山カップ」でした。競技で全力を尽くした人、仲間を心から応援した人、それぞれが自分なりの「最高の景色」を見ることができたのではないでしょうか。春山っ子の頑張りと成長を感じる、すばらしい体育大会となりました。


















また、今年も各色の気持ちを合わせた応援はすばらしい出来映えでした。どの色も振り付けやポンポンの使い方など工夫を凝らし、見応えのある応援を作り上げてくれたと思います。中心となって活躍した応援団のみなさん、そして振り付けをしっかり覚えて力を合わせた全校児童のみなさん、たいへん頑張りました。



■私は赤組団長を務め、みんなからたくさんのことを教わり、とても成長できました。誰よりも大きな声を出すこと、みんなの心を一つにまとめることを頑張りました。仲間の大切さ、あきらめずに努力すれば困難を乗り越えられることを学びました。この経験は私の宝物です。支えてくれたみんな、先生方、本当にありがとうございました。（赤組団長　村上さん）

■昨年度の団長の姿に憧れ、応援団長になりました。下級生へダンスを教えることに不安はありましたがコミュニケーションをとることを大切にし、副団長の二人や下級生のみんなと心を一つにして、まさに嵐を巻き起こすような応援ができたと思います。みんなで全力を出し切り、優勝という忘れられない最高の景色をつかみとることができました。（黄組団長　村中くん）

■団長として頑張ったことは、みんなをまとめることです。そのために、分かりやすく説明するよう心がけました。また、みんなの声に負けないように一番大きな声を出し、ダンスも大きく動くことを意識しました。本番では全体の動きもそろい、とてもうまくいったと思います。青組一丸となって頑張りました。（青組団長　清川くん）







校内体育大会を支えた高学年（特設委員会）

大成功に終わった校内体育大会ですが、開・閉会式のあいさつの中にもあったように、その準備や運営は高学年児童による特設委員会が行っています。特設委員会は、通常の委員会とは別の組織で、夏休み明けに仕事の内容（企画、式典、準備、放送、発送決勝、記録、応援）を紹介し、それぞれが興味のあるものを希望して委員になります。今回一人一人が委員としての仕事に責任をもってやり遂げたことに自信をもち、その経験をこれからの学校生活に生かしてほしいと思います。









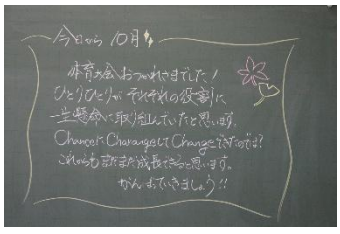














掲揚台に掲げる校名旗（紫色）を、このたび PTA 会費で新調していただきました。PTA の皆様に感謝し、大切に使わせていただきます。